

エコドライブキャンペーン

11月はエコドライブ月間となっています。地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素の排出要因として、自動車がかかなりの割合を占めています。特に公共交通の便が悪く自動車の依存度が高い日田市のような地方都市では、その割合も大きくなる傾向があるようです。エネルギー部会では独自にエコドライブに関する啓発チラシ（内容はP2～3に掲載しています）を作成し、11月23日にサンリブ地下駐車場で利用者の方々の方に配布して交通の省エネルギーを呼びかけるキャンペーンを実施しました。

京都議定書では2008年から2012年までの間に日本は温室効果ガスを1990年水準から6%減らさなければならないと定めており、今年はその最初の年です。ガソリンの価格も上昇するばかりの昨今、今年は安全運転と共にエコドライブにも気をつけて、燃料費の節約とCO₂ダイエットに励みましょう。

今回は日頃からエコドライブに取り組んでいる方の体験談を載せていますので、是非読んで参考になさってください。



私はエコドライブマニア

永瀬浩一さん（清岸寺町）

私の車は2,000ccのバン（セレナ）です。CVT※なので普通のオートマよりは燃費は良いのですが、それでも当初は1ℓあたり8.8～8.9kmくらいでした。

少しでも燃費を良くしようと、アクセル操作に気をつけて、急発進や急加速をしないことは勿論、回転数も極力2,200回転以上は上げないようにしました。また、前方の交差点の信号が点滅を始めるのが見えたらアクセルを踏むのをやめて、エンジブレーキを効かせるようにしています。こうしたことによって燃費は11km/ℓくらいまで改善しました。

さらに、ランナップという省燃費グッズを通信販売で購入しました（3,980円）。これは燃料タンクに入れておくだけで燃焼効率が向上するというスグレモノで、これによって1ℓあたり12.8kmくらいまで伸びるようになりました。車によっては合う合わないがあるようなので、一律にはお勧めできないとは思いますが…

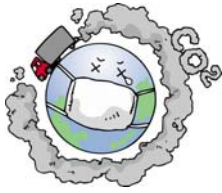
私は自前のコンプレッサーも持っていて、出発前は必ず自分でタイヤの空気圧を調整しています。ただ私の場合は空気圧よりもアクセル操作に気をつけた方が燃費改善の効果は大きいと感じています。

給油する時にはセルフ店に行って自分でタンクぎりぎりまで満タンにして、その場で携帯電話の電卓機能を使って燃費計算を欠かさずやっています。いい数字が出ると「やったね」という気分になります。家内の車もCVT車ですが、こちらの方は燃費計が付いていて瞬間燃費がいつも画面に表示されます。夫婦そろって省エネ運転に取り組んでいます。

自分で言うのも変ですが、私はエコドライブに関してはマニアの域に達していると思っています。基本的にケチなのでこんな調子でもう4～5年続いています。ガソリン代をケチった結果それがCO₂の削減につながっているのであれば、とても結構なことだと思います。

※CVT：無段変速機と呼ばれる(変速比)連続可変トランスミッション(Continuously Variable Transmission)。

→ 理論上は効率の良い変速機と考えられており、走行中のあらゆる状況において、エンジン効率の良い回転域のみを使う変速比が設定できるためエミッション（排出ガス）、燃費のいずれも改善できる。



CO₂ダイエット作戦～エコドライブ篇～

ひた市民環境会議エネルギー部会

最近毎年のように報じられる異常気象。地球温暖化の進行をもうや誰もが実感してきているのではないのでしょうか。温暖化の主な原因とされる二酸化炭素のうちの約3割は、自動車の排気ガスなど運輸部門からのものです。ガソリンを1ℓ使くと2.3kgのCO₂が発生してしまいます。日田市のような地方都市ではどうしても自動車に頼らざるをえない場面も多々ありますが、少しでもCO₂の排出削減につながるよう省エネ運転を心がけましょう。

原油高騰が続く中、エコドライブで家計もきっと大助かりです。

1 アイドリング・ストップ

人待ちや荷降ろしの時、エンジンの掛けっぱなしは燃料の無駄遣いです。駐停車中はエンジンを切ることを習慣づけましょう。

※ 駐停車時以外（特に交差点）でのアイドリング・ストップは、エアバッグ等の安全装置が機能しない等がありますので、十分な注意が必要です。



2 不要な荷物は積まない

トランクが倉庫がわりになっていませんか。100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化します。いらぬ物は降ろして車を身軽にして走りましょう。

3 急発進・急加速をしない

急な発進や加速は燃費を悪化させCO₂の増加をもたらします。やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。時間に余裕を持って、ゆったりした気分で運転しましょう。



4 タイヤの空気圧を適正に

タイヤの空気圧が適正值より50kPa不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度、それぞれ燃費が悪化します。ガソリンスタンド等でこまめにチェックしましょう。

5 夏のカーエアコンの温度設定は1℃高め

燃費の悪化を防ぐためにエアコンはできるだけ使用を控えめにし、特に夏は車内を冷やし過ぎないようにしましょう。



6 買い換える時には低排出ガス車を選ぶ

買い換える際は燃費の良い低公害の車を選びましょう。国土交通省の認定を受けた低排出ガス車（ステッカーが貼られています）がおすすめです。

※ 各メーカー・車種別の燃費一覧等は、国土交通省ホームページ（http://www.mlit.go.jp/list/kankyuu_02.html）でご覧いただけます。

7 月に2日は休車日（ノーマイカーデー）を

日頃通勤に車を使っている人で、他の交通手段もなくはないという人は、月に2回くらいはノーマイカーデーに取り組んでみましょう。



8 近い所は徒歩または自転車で行く

わずかの距離でもつい自動車に頼っていませんか。歩いたり自転車をこいだりすることは、CO₂削減ばかりでなく運動不足の解消、健康増進にもつながります。

9 できるだけ公共交通機関を利用する

中心部にお住まいの方は、外出はなるべくなら自動車のかわりにバスや鉄道を使いましょう。市内を走っているコミュニティバスも積極的に活用してみましょう。

※ 日田市内の公共交通（バス）の時刻表等は、日田市広報(2007.5.1号)

に掲載しています。また、日田市役所ホームページ（<http://www.city.hita.oita.jp/jikokuhyo.html>）にて調べることができます。



参考：このチラシで、エコドライブや地球温暖化防止に興味を持たれた方にお勧めホームページをお知らせします。

- ・チームマイナス6%：<http://www.team-6.jp/>
- ・全国地球温暖化防止活動推進センター：<http://www.jccca.org/>
- ・日本自動車連盟(JAF)：<http://www.jaf.or.jp/eco/index.htm>

【問い合わせ：ひた市民環境会議事務局（日田市環境課内） / TEL：22-8208】

※ コミュニティバス（ひためぐり号）では、平成20年3月31日まで全線（朝日ヶ丘・豆田・サッポロビール線、田島・城内団地線）100円運行が実施されています。

エコドライブで1ℓ当り約2～3km、走行距離がアップ。年間37,350円が得に!!

木村紘一さん（天瀬町）

昨年、日田市ではアメリカの元副大統領のゴア氏の著書「不都合な真実」の映画が上映されました。以前から地球温暖化対策には興味がありましたので、この映画を機に、我が家でも環境保全に心がけると共に、少しでも家計の節約になればとエコドライブに挑戦することにしました。丁度、原油価格の値上りで、ガソリンや灯油などの価格が大幅に上昇して、その成果が実際の家計にも響かせることが出来るのが挑戦につながりました。

もう一つエコドライブを始めるきっかけの理由に、広告でエコドライブ情報が確認できるナビゲーションがあることを知り、取り付ける事としたこともあります。

写真のようなエコドライブ情報が確認できるシステムで、実際に取り付けてみるとなかなか面白く、ゲーム感覚で出来ることもエコドライブが続いているようです。



エコドライブは前述のように昨年の9月頃から始めましたので、まだ一年はたっていませんが、私の場合は、仕事も含め一ヶ月の走行距離がほぼ2,500kmと一般の方よりは多いようです。車はダイハツのブーン(1,000cc)で、今までは1ℓ当り約14.5kmでしたが、エコドライブ(急加速、急減速をしない・アイドリングをしない・経済速度で走る)を始めたところ、ほぼ1ℓ当り16.5kmで推移しています。即ち、年間30,000km走行で従来は2,069ℓのガソリンが入用でしたが、エコドライブをしてからは、年間1,818ℓのガソリンで良いことになります。即ち、1ℓ当り@150円として、実施前は年間310,350円のガソリン代ですが、エコドライブをすることで年間272,700円になり、37,650円節約できたことになります。



また、二酸化炭素の排出量は(1ℓ当り2.3kgの量)実施前は2,069ℓで、6,187kgとなりますが、エコドライブ後のガソリン1,818ℓの排出量は4,181.4kgで、年間、2,005.6kgの二酸化炭素の排出量が削減出来たこととなります。今後、経済的にも得になり、急加速や急減速を無くすことは交通安全にも貢献できるようで、多くの方々が実施され、日田市はエコドライブ推進の町になるようになればと願っています。

気をつけようエアコンと電気こたつの消し忘れ

冬の省エネのチェックポイントとして気をつけたいのが暖房器具のスイッチの切り忘れです。就寝前や外出前に電気こたつのスイッチを切ったかどうか確認していますか。長時間誰もいない部屋で暖房が入りっぱなしになっていたことはありませんか。部屋の電気は目につきやすいのでこまめに消す人でも、こちらは案外うっかり見過ごしたこともあるのではないのでしょうか。

部屋の照明はせいぜい数十ワットの消費電力ですが、電気こたつだと500ワットくらい、エアコンだと1,000ワットくらいの消費電力なので、同じ消し忘れでも電力のロス照明の10倍以上にもなってしまい、それだけムダに多くのCO₂を発生させてしまいます。よく注意して消し忘れがないように気をつけましょう。

